

各 位

株式会社 バローホールディングス
代表取締役会長兼 CEO 田代 正美

traevo × バローホールディングス 物流動態管理における取組のご紹介

皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
当社は、2024 年問題等、物流を取り巻く環境変化が増すなか、グループ物流を担う中部興産株式会社と物流動態管理システム「CKONNECT」を共同開発し、品質と効率の両立を試行しております。このたび「CKONNECT」の精度を一層向上させるべく株式会社 traevo の動態管理プラットフォーム「traevo」との連携を開始しましたことをご案内申し上げます。

記

■ 「CKONNECT」概要と「traevo」連携の背景

現在バローグループでは、集配送業務において、協力会社様分を含めおよそ 600 台の車両が日々稼働しております。それらが、いつ・どこに・なにを・どのような状態で運んでいるかをリアルタイムに把握するべく、中部興産株式会社と物流動態管理システム「CKONNECT」を共同開発しました。

「CKONNECT」へのインプットとなる車両情報は、自社のみならず協力会社様の車両にも及ぶため、車載機器メーカー、サービスを問わず一元的に集約管理できるプラットフォーム「traevo」との連携が汎用性・網羅性を確保するうえでは最適と判断しました。

■ 「CKONNECT」×「traevo」連携による効果

(1) リアルタイム位置情報の把握

車両の正確な位置情報がリアルタイムに取得でき、事故・降雪およびその他災害等、不測の事態が発生した際の現状把握および対応策立案に寄与します。

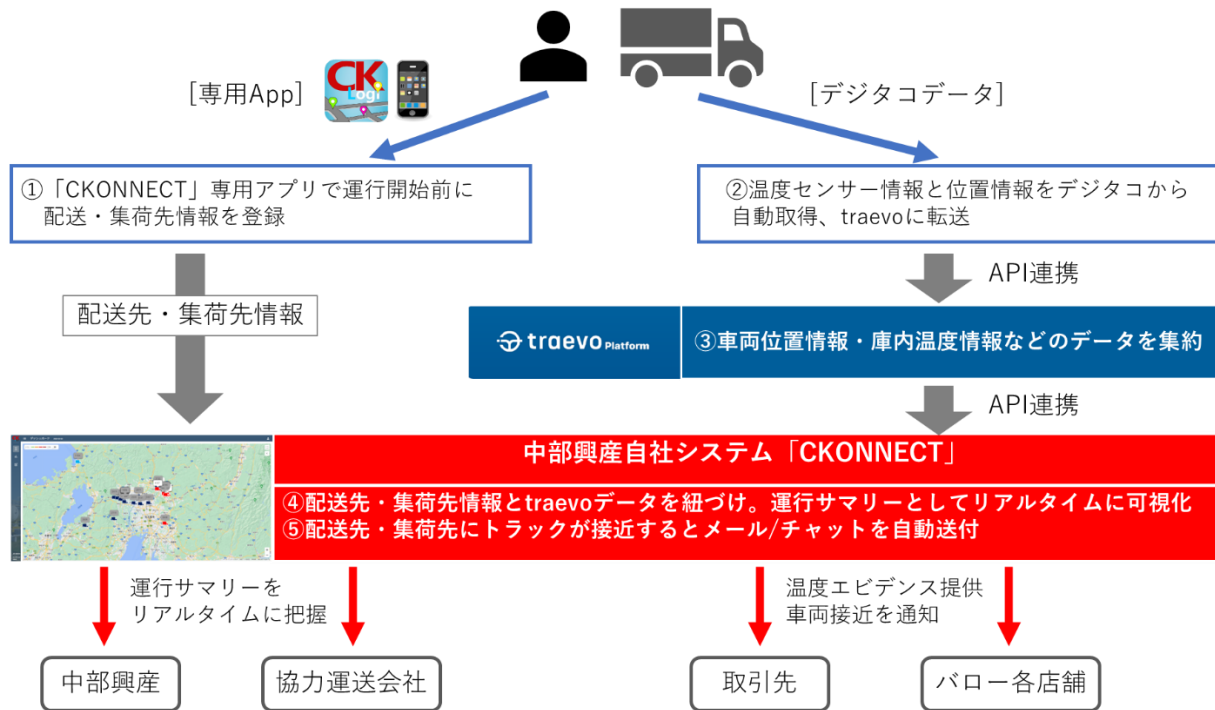
(2) トラック庫内温度の可視化

集荷・配送中のトラック庫内の温度情報の入手により、安定的な輸送品質が確保できるとともに、荷主や配送先へのエビデンス提供が可能となります。

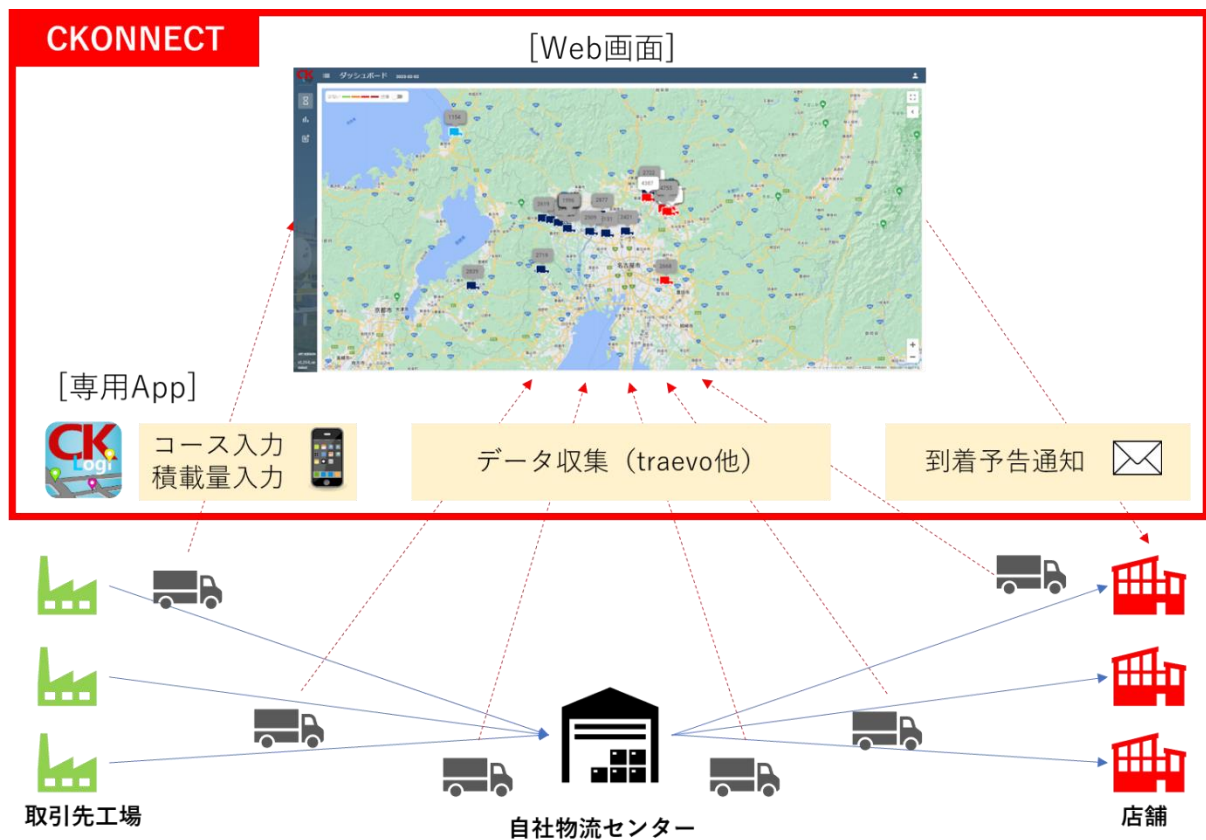
(3) 配送先への車両接近通知

「traevo」の位置情報データと連携し、配送先に対してメールやチャットでの接近通知の自動配信が可能となります。事前通知することで、配送先では受け入れ態勢を整えることができ、配送後の円滑なオペレーションに寄与します。

[traevo × CKONNECT 連携イメージ]



[CKONNECT 運用フローイメージ]



以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社パローホールディングス 広報室 (平日 10:00~17:00)

TEL:0574-60-0858 Email:press@valor.co.jp